

枚方市健康増進計画

ひらかた みんなで元気計画

～健康への第一歩！ 3つのチャレンジ～

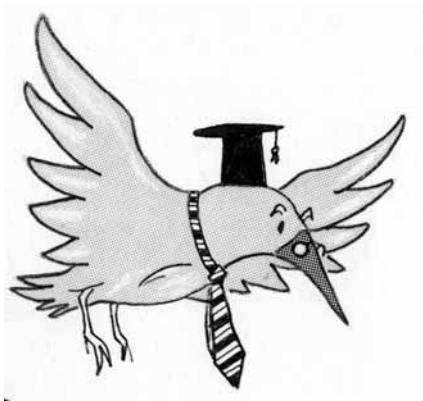


平成 17 年 3 月

枚方市

本計画のマスコットキャラクター

「カワセミ教授」



所 属： 天の川健康元気大学

健康法：・健康チェックを怠らない
・バランスのよい食事を心がけている
・身体を積極的に動かすようにしている

ごあいさつ

急速な高齢社会の到来と食生活の乱れや運動不足等を原因とする生活習慣病の増加などにより、認知症や寝たきりなどの要介護状態の人々の増加が大きな社会問題となっています。こうした状況の中、本市におきましては、平成6年（1994年）に、健康と福祉のまちづくりを市と市民が一体となってすすめることを決意して、健康・福祉推進都市宣言を行い、市民が安心して健やかに暮らせるためのさまざまな施策を実施し、市民の健康意識の高揚と健康づくりの推進に努めてまいりました。

21世紀を迎えるにあたり、国は平成12年（2000年）3月、「21世紀の我が国を、すべての国民が健やかで心豊かに生活できる活力ある社会とするため、壮年期死亡の減少、健康寿命の延伸及び生活の質の向上を実現すること」を目的として、「21世紀における国民健康づくり運動（健康日本21）」を提唱しました。

さらに、平成14年（2002年）8月、「健康日本21」を支える法的基盤として「健康増進法」を公布、平成15年（2003年）5月に施行しました。

これらを受け、枚方市では、枚方市が実施する健康診査のデータ、市民の健康意識、生活実態を分析することによって、市民一人ひとりが具体的に健康づくりに取り組む計画として、枚方市健康増進計画「ひらかた みんなで元気計画」～健康への第一歩！3つのチャレンジ～をここに策定しました。本計画に基づき、今後一層、市民が健やかに暮らせるまちづくりをめざしていく所存でございます。

計画の策定にあたって、ご協力いただいた方々に、この場をお借りして厚く御礼申し上げますとともに、今後、本市の健康づくりが実りある成果をあげられますよう、ご協力とご支援をお願い申し上げます。

平成17年（2005年）3月 枚方市長 中司 宏